

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	高崎市家庭教育支援チーム (呼称:NPO 法人 時をつむぐ会 子育て支援ぴよぴよの会) URL: https://www.tokitsumu.com/
②活動拠点	高崎市内公民館、観音山公園ケルナー広場、中居町4丁目集会所 ほか
③活動範囲	高崎市内全域、 群馬県内(前橋、渋川、伊勢崎、下仁田、富岡、上野村など)
④組織体制	20 人 各種資格保有者 (保育士、幼稚園教諭、図書館司書、学芸員、元教員、緑のインタープリターなど)
⑤活動開始年度	1995年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) NPO 法人時をつむぐ会 子育て支援ぴよぴよの会 代表 横山 由美子 (TEL)027-352-4613 (E-mail)tokitsumu4613@gmail.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他(ブックスタート事業)
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>私たちは絵本・児童文学を通して「子どもの健やかな成長」と「地域文化向上・発展」をめざし、様々な取組をしております。会員への会報の発行、勉強会開催、子育て支援、絵本フェスティバルなど多くの人たちに感動を伝え、次の世代を担う子ども達を育む環境づくりを行なっています。『絵本は子どもが会う最初の文学であり芸術です。くり返し読んでやることで子どもの叡智を養います。』を合言葉に共に学び合い、今後も長く活動を続けたいと願っています。</p> <p>「ぴよぴよの会」は1995年発足、保育士資格のある専門スタッフによる月齢と発達に合わせた絵本読み聞かせや親子ふれあい遊び、保護者向けの講話、育児相談を行っています。「早寝早起き朝ごはん」を基本とする生活のリズムの大切さを伝え、親子が笑顔でふれあうことができ、家庭での育児を楽しんでもらえるように支援しています。 ※最新情報は Facebook、Instagram等で発信中です。「時をつむぐ会」で検索してください！</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子育て学びと遊びの広場「ぴよぴよの会」 0～2歳年齢別 年間12回コース(高崎市中居町4丁目集会所ほか) ◆親子ふれあい講座 未就園児向け おおよそ2～8回コース (高崎市内公民館や各市町村より受託) ◆ブックスタート事業 高崎市内保健センターほか ◆絵本読み聞かせ、リズム体操指導(高崎市内保育園、幼稚園からの委託) ◆親子のニーズに応じた講座講演会を開催(情報提供) 例:精神科医による「発達障害」について学ぶ講座、発達を促す身体調和体操の講座、メディアの危険性の講座、心理士によるペアレントトレーニング講座、小児科医による小児救急講座など ◆青空ぴよぴよ(未就園児、ご年配、小学生などどなたでも。毎週月曜日、観音山公園ケルナー広場にて開催) 屋外で絵本読み聞かせ、親子ふれあい遊び、自然観察散策、食の大切さを伝える滋味栄養満点スープの提供、子育て相談など ◆子育ておしゃべり会(月一回、ケルナー広場にて)
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●年齢別の活動により同じ年齢の子どもを持つ親同士の交流の場を提供できる。 ●戸外へ出て季節を感じる、よく動き、よく食べ、よく眠ること(生活のリズム)の大切さを学ぶことができる。 ●会を巣立ってからでも親子同士交流を深め、子の成長を一緒に見守るママ友を作ることができる。 ●科学的発達支援の学びにより障害の有無にかかわらず「今」どう生活し、関わるべきかを考え実践できる。 ●ぴよぴよの会で同じ学びを得たママ達がスタッフとして活躍している。

<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (高崎市公民館ほか)</p>
------------------------------------	--